

9月定例議会の内容をわかりやすくお伝えします。

議会だより だいせん 82号

2025年10月28日発行
鳥取県大山町議会



<https://www.daisen.jp/gikai/>



令和6年度 決算審査 結局 財政はどうなの？

盛り上がる女性レクリエーション

構造的な赤字!?

令和6年度

決算 審査

10対5
認定

結局 財政はどのような?

決算審査 付帯意見にて指摘

国が示す財政健全化判断比率の4指標は、いずれも早期健全化基準を下回っているが、赤字体質に移行しつつあるので、下記の3つの指標などで、総合的に評価する必要がある。

財政調整基金 1.7億円の取り崩し

町長は所信表明にて、財政調整基金を10億円は確保するとしていましたが、令和6年度決算の1.7億円のペースで取り崩せば、4年ほどで10億円を切ります。

実質単年度収支 ▲3.1億円

単年の収支は、次年度への繰越や基金の積立などで増減します。そういった要素をなくし、特別な予算を使うなど実質的にどれくらい赤字なのか黒字なのかを示したものが実質単年度収支です。

2年連続で、特段の理由なく赤字になっていることが、指摘されています。

経常収支比率 96.8%

国の方針により、人件費などが上昇しました。鳥取県内他自治体の数値も同様です。本町では人件費2.2億円増加、扶助費1.6億円増加となりました。

本町の経常収支比率は中でも高く、財政が硬直化し、流動的に使える資金が不足していると言えます。

構造的な赤字に

3つの指標から、景気などに左右されない臨時的予算のない中での赤字である「構造的な赤字」とであるとされ、今後の財政運営に対し十分な警戒を要する事態であると指摘しました。現在もサマーレビューなどが行われていますが、事業見直しが必要な状況です。

西本 議員

反対

財政と通いの場
早期対応が不十分

大森 議員

反対

同和問題関連予算が
あるため認定できない

池田 議員

反対

財政は大丈夫か
事業見直しは町民の合意を

近藤 議員

反対

財政と付帯
決議の軽視

加藤 議員

賛成

監査からの指摘はない

浅田 議員

賛成

同和問題はまだまだ根強く
ある

最終日討論

くわしくはP7

決算審査とは

予算がいかに使われたのか、事業はきちんと行われたのか、財政の現状はどのようなかという視点から、歳入歳出の整理ができた半年後の9月定例会で、決算の審査が行われます。今回は令和6年度の決算に対し、議員全員が参加する決算審査特別委員会を設け、審議しました。

用語解説 「サマーレビュー」 行政における「予算編成の前に、行政事業や財政計画を夏頃に見直すこと」を指します。次年度の予算編成が本格化する前に、政策目標の達成状況や財政状況を評価し、改善点を検討します。

まちの話題 「町的话题を募集します」 新しいお店やおすすめスポットの紹介、地域のイベント情報など、皆さんからの情報提供をお待ちしております。(大山町御来屋328) E-mail gikai@town.daisen.lg.jp

機構改革について

両分科会からの付帯意見

慎重かつ計画的に

近年頻繁に実施されてきた機構改革は、必ずしも事務の効率化や効果的な改善につながっていない状況が見受けられる。

公民館全般について従来の担当課は社会教育課であったが、公民館のリニューアルが打ち出されてからは、まちづくり課が公民館業務を担うようになった。社会教育の要素をしっかりと残すことに今後特段の注力をいただきたい。

また、管理職の増加や事務の複雑化などにより、人件費の上昇を招いている側面も見受けられる。

今後の機構改革にあたっては、こうした弊害を招かぬよう、十分な内部協議を行い、慎重かつ計画的に実施されたい。

商工観光課

大山町応援券事業

分科会での意見

幅広い支援を

商工団体からの経済支援の要望を受け実施したが、食品・日用品の小売業に集中し商工事業者の大多数が恩恵を受けていないのではないかと指摘があった。経済支援においてはより幅広い事業内容を検討すべきである。

日本遺産魅力発信推進事業

分科会での意見

運営体制の改善を求める

ドリームカーフェスタについて、過去の事務事業評価で町ではなく民間主導で運営すべきと改善が求められていた。それにもかかわらず改善が見られない点が問題視されており、改善を求める。

まちの話題 **「ラーメン店さくら」** 2025年1月に中山温泉の敷地内にある店舗に移転オープンしました。人気メニューの「肉(にく)に(く)ラーメン」をはじめカルボナーララーメン、パフェラーメンなどバラエティー豊かなメニューがあります。

近年の機構改革

令和5年度 4月

総合戦略課 創設

令和6年度 4月

企画課 → まちづくり課

観光課 → 商工観光課

福祉介護課 → 総合福祉課
長寿支援課

健康対策課 → 健康推進課



ドリームカーフェスタ 2025



白石善則さん
(上市)

町民の声

参加者と話をしても、車の話はされますが日本遺産の話はほとんど聞かれません。人は呼べていますが、地元への還元や本来の目的に繋がっていただでしょうか。大山寺の名所やお店を訪れてもらえるような仕掛けや、ガイドボランティア・小学生ガイドを活用など、併せて地域を巡っていただける策を練るのはどうでしょうか。

決算審査

決算審査分科会とは

各常任委員会に決算審査特別委員会の分科会を設けてそれぞれ詳細な審議を行います。その中から、付帯意見になったものや特に審議したものをそのまま取り上げています。

農林水産課

既存集落(農村・漁村集落)の今後について

付帯意見

農地を守ることが大切だ

中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払交付金の継続が困難な組織・集落等も見受けられ、事務的な補助があると助かるという声も寄せられているが、その支援や施策は十分とはいえない状況である。

今後は、既存集落をいかに守り、持続させていくのかについて町としての方向性を明確に示し、水路の維持や事務作業をする人材の担い手確保、農地を守る具体的な事業化を進めていくことを求める。

町民の声

制度を活用できないと、集落の負担が大きく農地や水路の維持がむずかしくなる。農地のある集落と、そこで農業をする農業者・法人などの担い手を行政が繋いで制度を活用できるようにするなど、お互いに良い仕組みができればと思う。



林原正之さん(岡)

健康推進課

診療所について

大山町国民健康保険診療所特別会計

分科会での意見

住民理解が得られる検討を

診療所に関しては各診療所において採算が合っているかどうかで議論するのではなくどれだけの住民サービスが図れ、そこにどれだけ予算をかけられるのかとの観点が必要である。

住民に対してのメリットとしては、総合医療が受けられること、病院のないエリアの補完、訪問診療、地域自主組織と連携し予防医療を行っていることなどがあげられる。それらを踏まえて、3か所の診療所の機能を明確にし、現在担当課において検討されている案を住民の理解が得られるように統廃合なども検討いただきたい。

行政が検討している統廃合案

案① 大山診療所 + 名和サテライト	案② 名和診療所の廃止	案③ 大山口センター化 名和・大山サテライト
-----------------------	----------------	---------------------------



まちの話題 **「キッチン楽々々(ららら)」** 2023年6月にオープン。おうちのようにゆったりとした店内で、日替わりランチと軽食が楽しめるお店です。お一人で営業されているので事前予約がおすすめです。(キッチン楽々々090-1017-1142)

補正予算

令和7年7月22日

高田工業団地
水路移設工事

【Ｑ】なぜ今回、高田工業団地の水路移設工事を行うのか。

【Ａ】土地譲渡を行うにあたり、敷地内に通っている既存の水路を町有地に移設する必要があるためである。

【Ｑ】なぜこのタイミングで水路工事の予算提出なのか。

【Ａ】令和6年度から事業検討をしていたが、内部での情報共有が遅れたため、このタイミングとなった。

イネカメムシ防
除対策支援事業

【Ｑ】令和6年度に続いて同じ支援事業だが、令和6年度の実績は。

【Ａ】作付面積の約3割の農家がこの事業を利用した。防除を行ったエリアでは、斑点米の被害が0.1%に抑えられ、高い効果が確認された。



被害にあった稲穂

【Ｑ】令和6年度の支援事業が、目標とした作付面積の6割に届かなかった要因は。

【Ａ】主な要因は、事業の周知が遅れたことだと考えている。今回は、防災無線やホームページなどで周知を徹底する。防除しない農地があることによって効果の薄れは懸念されるが、地域や集落内で話し合っただけでは対応が難しい。

令和7年9月3日

人権交流
センターのフェ
ンスの補修修繕

【Ｑ】フェンスの傾きを補修修繕とのことだが、安全性は確保されているのか。

【Ａ】傾いているフェンスを起こし、基礎を補強した上で後ろから支える柱を設置する。安全性は確保されている。

新型コロナウイルス
スワクチン接
種の費用

【Ｑ】町の費用負担が増えるが、事業を継続する理由は。

【Ａ】予防接種法にもとづき、市町村には接種機会を提供する責務があるため。国の補助がなくなっても町として接種体制

を維持する必要があると判断したため。

学校のインター
ネット環境

【Ｑ】ネットワーク環境が悪いのは大山中だけなのか。

【Ａ】ネットワークの調査は令和6年度に終わっている。つながりにくいのが大山中だけでなく、次につながるののが中山中で名和中が一番いい状況です。

【Ｑ】学校によってネットワーク環境が違い、支障がでないか。

【Ａ】オンライン英会話の時に一番つながりが悪い。学年ごとに使用時間を分けて使用し対応している。環境が悪いのでタブレットの更新をして様子を見る。

DMO(観光地
域づくり法人)
の人員費

【Ｑ】オンライン英会話は大山中学校は2回、名和中学校は9回という実施回数を聞いている。学習環境で格差がでているので、原因調査を急ぐべきでは。

【Ａ】タブレットの導入も含め、なるべく早くやっていきたい。

【Ｑ】給与が上がるとのことだが、いつからなのか。

【Ａ】令和7年4月から。給与の差額は、4月までさかのぼって支払う方向で考えている。町としては優秀な人材を確保し、職員にやる気を保つために町役場と同じ水準の給与にしたいと考えている。



白熱討論

令和6年度 一般会計歳入歳出決算

反対 西本議員 実質単年度収支は2年連続で赤字、赤字幅が拡大、大規模支出もないといった理由から構造的な赤字体質である。高齢者の介護予防である「通いの場事業」は制度変更の周知不足で参加団体が減少した。いずれも早期対応が不十分であった結果である。

反対 大森議員 小中学生1人あたり約9万7000円の支援となる子育て支援は評価できる。一方で、同和対策関連事業を見直すべきで町内ではすでに同和問題は深刻な人権問題ではない。特に地区活動費補助金は民間団体の活動や大会に公費が充てられ不適切であるとともに、研修会の成果が地域に還元されていない。

反対 近藤大議員 人口減少対策に対し、令和6年度の出生数は64人ととどまり成果が乏しい。転入も特定地域に偏り、農村・漁業集落の少子化はより一層厳しい状況にある。実質単年度収支が約3億円の赤字となり財政は硬直化している。

文化祭の廃止検討に象徴されるように町民生活にも影響がおよんでいる。令和6年附帯決議した男女共同参画推進の取り組みがほとんど進展せず、議決を軽視する行政運営は容認できない。

反対 池田議員 実質単年度収支が2年連続で赤字となり、「構造的な赤字」と委員会報告でも指摘があった。財政調整基金の取り崩しなしには予算編成がむずかしく、持続不可能な状況に近づいている。住民サービスにも影響あり、必要な分野に着手できていない。

賛成 浅田議員 同和問題などの差別や偏見は表面上減少したように見えるが、SNSなど形を変えて存在し、実績と実感には乖離がある。声に寄り添う姿勢を示すことが重要だ。進学奨励交付金は同和地区に限らず経済的理由による補助がある。地区活動費は啓発や教育の場を確保し、自らが気づき、言葉にできる力を育むことが大切である。

賛成 加藤議員 予算が議会で成立した以上、その効果的な執行を評価すべき。基金の取り崩しは予算から大幅に減額し執行部の成果と言える。インフレにおける地方交付税の増加は遅れて反映されると説明があった。実質単年度収支の赤字も監査から重大な指摘はない。

文化祭は発展的解消する方向で協議をこれから行うと説明があり、決算とは関係がない。また男女共同参画については、女性の管理職の登用が5割近くあり、着実に進められている。意識改革を少しずつ進め、長い目で見守る必要がある。

令和6年度大山町索道事業特別会計歳入歳出決算

反対 西本議員 スキー場の中長期のビジョンについて、令和6年から予想され、議員から意見が出ていたにも関わらず対応が遅れてしまった。タイトなスケジュールとなり、住民に説明が届くのか疑問である。

令和7年度大山町国民健康保険特別会計補正予算
令和7年度大山町後期高齢者医療特別会計補正予算

反対 大森議員 子ども子育て支援制度は、被保険者の経済的負担を増加させるものであり、暮らしを圧迫するような仕組みには賛成できない。

白熱討論を是非
映像でご覧ください

まちの話題 **「カーン・インディア」** 本格インドカレー専門店。タンドール窯で焼き上げるモチモチで巨大なナンが人気。インドから直接仕入れたスパイスを使った種類豊富なカレーを楽しめます。テイクアウトも可能。

まちの話題 **「ええがな大山」** 「能登デモクラシー」11月8日10時/14時の2回なかやま温泉で上映。2024日元日、能登半島地震が発生。カメラは思わぬ事態に見舞われた町と人々の営みをつづさに見つめ、穴水町のタブーに切り込んでいく。

一目でわかる審議結果

7月臨時会
9月定例会

○賛否の分かれた議案など

○は賛成、×は反対あるいは保留

議案など	議員名	浅田龍太郎	小林直哉	近藤隆博	京力久子	西本憲人	豊哲也	島田一恵	加藤紀之	池田幸恵	大原広巳	米本隆記	大森正治	杉谷洋一	近藤大介	野口俊明	結果
議案																	
令和6年度大山町一般会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	○	×	○	×	○	認定 (賛成10人)
令和6年度大山町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	認定 (賛成13人)
令和6年度大山町索道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	認定 (賛成13人)
令和7年度大山町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決 (賛成14人)
令和7年度大山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決 (賛成14人)
陳情																	
免税軽油制度の継続を求める陳情書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	採択 (賛成14人)
消費税率5%への引き下げとインボイス制度の廃止を求める陳情書		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	不採択 (賛成2人)
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2026年度政府予算に係る意見書採択の陳情書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	採択 (賛成14人)
「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択の陳情書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	採択 (賛成14人)
保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	採択 (賛成14人)
保育所等に対する社会福祉施設職員等退職手当共済制度の公費助成の継続を求める意見書の提出を求める陳情		×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	不採択 (賛成3人)
発議案																	
免税軽油制度の継続を求める意見書の提出について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決 (賛成14人)
少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書の提出について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決 (賛成14人)
「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書の提出について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決 (賛成14人)
保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書の提出について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決 (賛成14人)

※議案などの採決は、議長を除く15人で行います。

7月臨時会…補正予算(3件)、工事請負契約(2件)、財産の取得(2件)

9月定例会…決算認定(13件)、補正予算(11件)、条例(4件)、工事請負契約(2件)、財産の取得(3件)、財産の処分(1件)、陳情(6件)、発議案(4件)



トピックス **「豪円山のろし台」** ここから見る大山北壁は、北欧風の風情で大山でも指折りの絶景スポット。絶景を堪能する秘訣は、とにかく振り返らずにひたすら山道を登り続け最後にぱっと振り返ってみること。

みなさんからの陳情はこうなりました

9月定例会で審査した陳情の結果をお知らせします。

採択とした陳情

題名	付託した委員会の意見・結果
免税軽油制度の継続を求める陳情	(総務経済常任委員会) 農業・漁業やスキー場など町内で幅広く利用されており、免税制度が廃止になれば経営的負担は大きい。制度の継続は不可欠という意見があった。 一方で、秋以降に国の税制改正の議論が予定されており、その結論を待つべきという意見もあった。 採決の結果、賛成6、反対1で採択と決した。
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための2026年度政府予算に係る意見書採択の陳情	(教育民生常任委員会) 児童・生徒の豊かな学びとそれを保障する教職員の定数改善のため、少人数学級の推進、教職員の働き方改革、長時間労働の是正など、要望される項目は納得できるものである。 採決の結果、全会一致で採択と決した。
「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択の陳情	(教育民生常任委員会) 子どもたちの豊かな学びを保障し、教職員の長時間労働を解消するため、カリキュラム・オーバーロード(教育課程の内容と時数が過大で、子どもや教職員に負担がかかる状態)の改善は必要かつ重要である。 採決の結果、賛成6、反対1で採択と決した。
保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情	(教育民生常任委員会) 全国的に保育士の負担が増大し、保育所での子どもの事故が増えている現状を鑑みれば、保育士の配置基準引き上げは当然である。2024年に国の配置基準が改定されたが、不十分さは否めない。 採決の結果、賛成6、反対1で採択と決した。

※各常任委員会が発議し、本会議で可決した意見書は関係機関へ提出しました。

不採択とした陳情

題名	付託した委員会の意見・結果
消費税率5%への引き下げとインボイス制度の廃止を求める陳情	(総務経済常任委員会) 消費税減税は国の財政における影響が大きく現実的ではないという意見や、インボイス制度は始まったばかりで廃止の検討は時期尚早との意見があった。 採決の結果、全会一致で不採択と決した。
保育所等に対する社会福祉施設職員等退職手当共済制度の公費助成の継続を求める意見書の提出を求める陳情	(教育民生常任委員会) 公費助成が減り、社会福祉法人では退職手当に回す財源がないなか、公費助成の継続が望まれるという賛成意見もあった。 一方で、本町には公立保育所しかなく、この陳情はなじまないという反対意見があった。 採決の結果、賛成2、反対5で不採択と決した。

トピックス **「大山の紅葉」** 10月初旬より色づきはじめ、下旬から11月初旬にかけて紅葉のピークを迎える名峰大山の紅葉。山麓の森が朱やオレンジ、黄色に染まる錦の紅葉絵巻は日本でも屈指の美しさを誇り、多くの観光客が足を運びます。

これまでの議会と町の動き

2024

5月

中の原指定管理者、他3スキー場（豪円山、上の原、国際）を運営するだいせんリゾートから2025年度までの2シーズンで撤退する意向が示されました。

12月 定例会

町営である中の原スキー場指定管理の意向が示されました。スキー場経営に関する意見書が発議され、否決となりました。しかし、この議論をきっかけに問題意識が共有されました。

2025

2月

指定管理者の公募に手上げがなく、だいせんリゾートに管理の1年延長を求め、延長することになりました。

5月 臨時会

1265万円の予算を確保し、専門機関への調査委託をすることが決定しました。客観的なデータにもとづく検討が始まりました。

9月

中の原以外の3スキー場も町有を検討していると町長が示しました。

9月 定例会

調査委託した専門機関から中間報告書が提出され、内容を詳しく検討している段階です。

段階的に議論を重ね、現在は具体的な解決策を模索している重要な局面にあります。
(9月末時点)



町有スキー場の これからを考える

私たちの町には4つのスキー場があり、そのうち1つが町有施設として運営されています。近年、スキー場経営をめぐる議論が活発化している背景には、まだ方向性が不明確なこと、施設の老朽化や運営費の課題、そして今後の地域振興への期待があります。

町民の皆さまにとって身近な存在であるスキー場の未来について、議会での議論の経緯と現状をわかりやすくお伝えし、一緒に考えていきたいと思っています。

スキー場存続の意義と直面する課題

観光・経済効果

年間を通じて多くの観光客が訪れ、地域経済に大きな効果をもたらしています。宿泊施設や飲食店など、関連事業者への波及効果も重要です。

雇用の確保

スキー場運営により、冬季を中心とした雇用機会が創出されています。地域住民の働く場所として重要な役割を担っています。

設備投資の課題

施設の老朽化が進んでおり、安全で快適な運営のためには大規模な改修・更新が必要です。この資金確保が大きな課題となっています。

スキー場を維持するには「誰がどれだけ負担するか」という点を明確にする必要があります。町と民間事業者の適切な負担割合について、慎重な検討が求められています。

大山 トリビア **「ダイセンキャラボク(大山伽羅木)」** 大山町の木、鳥取県の木。大山では7合目あたりから頂上にかけて見られます。特に大山9合目の純林は約8hの面積があり、国の特別天然記念物に指定されています。

トピックス **「ダイヤモンド大山」** 大山から昇る朝日が山頂にダイヤモンドのように輝く様子が、毎年2月20日頃と10月22日頃の年2回見られる特別な絶景です。絶景に出会える場所は米子城跡、夜見ヶ浜、皆生温泉海遊ビーチなどがあります。

提案されたスキー場の 中間報告（概要の一部）

通年活用による新しい可能性

【資料⑩】グリーン期： 豪円山山頂へのアクセスを確保しつつ、「目玉集客施設」を建設することで大幅な集客増を目指せないか



「冬だけでなく、通年でどう活用するか」という未来志向の発想が、持続可能な経営につながる重要なポイントです。

効率的な人員配置の見直しと合わせて、年間を通じた安定的な運営体制の構築が必要です。

重要な論点と今後の方向性

論点①

リスクの把握

新たな資産を持つことで発生するリスクを正しく把握する必要があります。主に耐用年数・解体費用など、ランニングコストの注視が必要です。

論点②

設備投資と議会議決

リフトの更新などの大規模な設備投資はすぐに行う予定はないですが、行う際はリスクとリターンを十分に審議した上での議決が必要です。

論点③

住民の理解

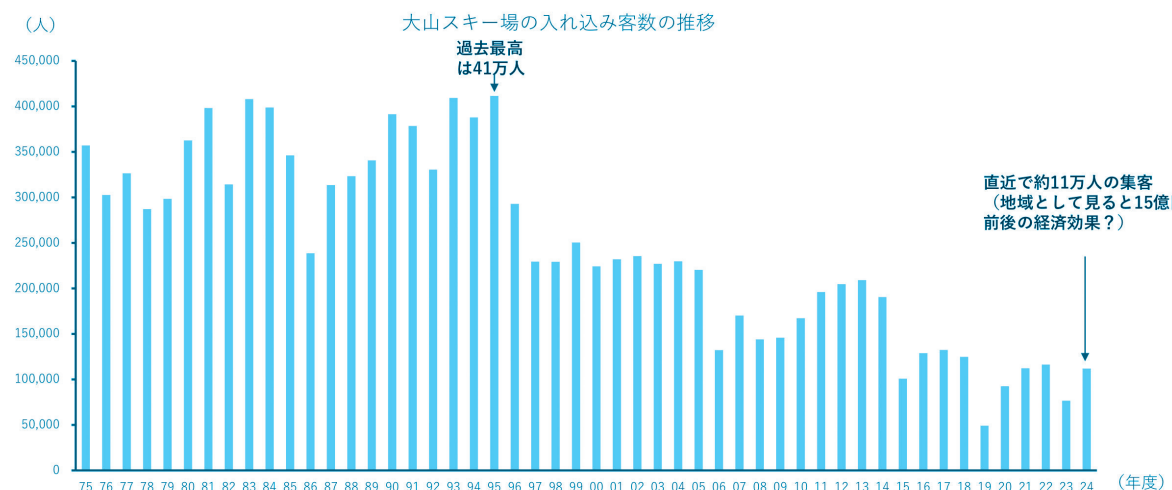
時間のない中大きな決断をすることも想定されます。議会も住民も納得いく説明がいつも以上に必要になります。

これらの重要な課題に対応するため、議会では**大事なことは全体での共有を行い、徹底的な調査と審議を進める方針**です。

利用実態の分析

【資料⑪】 大山スキー場来場者数推移

降雪による変動は大きいですが直近でも10万人を超える集客を誇る年も存在。地域経済へのインパクトは小さくなさそう



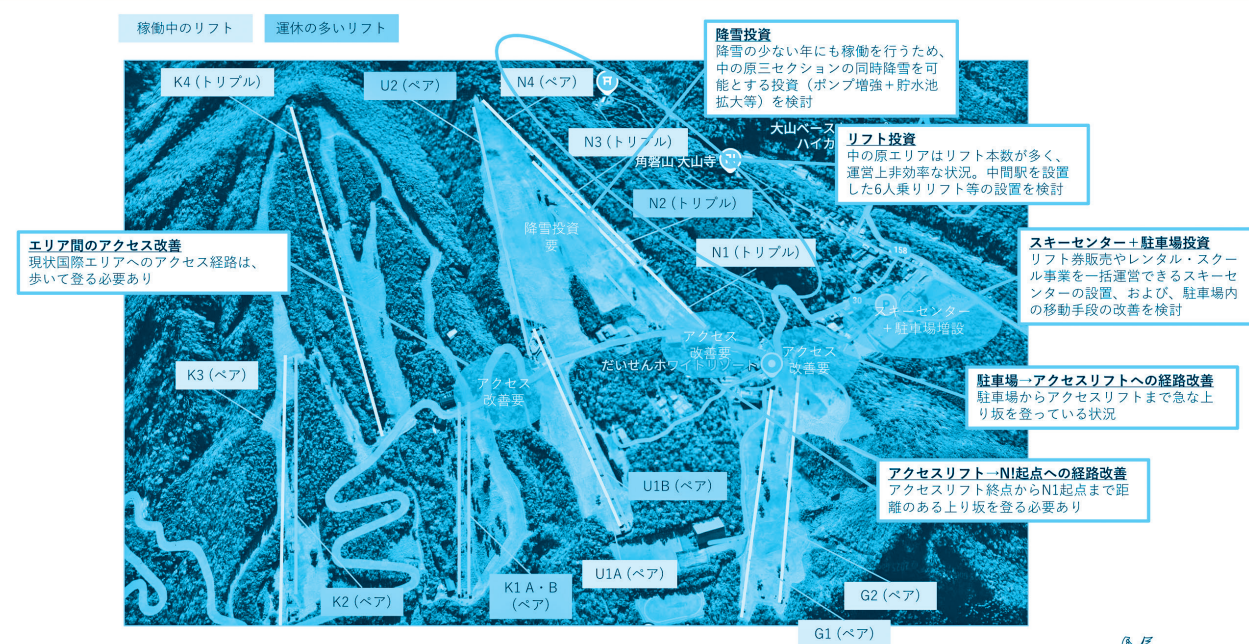
出所： 大山スキー場提供 来場者数推移データ

ZUKUTOCHIE

今後はいかにして、集客した人にお金を落としてもらえるか、そしてスキー以外の人がどれだけきてくれるかが重要です。

リフトやアクセスの改善

【資料⑫】 今後必要となる投資として考えられる主な項目（初期仮説：今後要精査）



アクセスの改善・降雪機の投資など、どこまで本気で今後スキー場経営をしていくのかを町民の意見も合わせて話し合っていく必要があります。

大山トリビタ 「日本名峰ランキング」 大山は、NHKが選んだ「日本名峰ランキング」で三位に輝いています。このランキングは、山容の美しさ・眺望・比較的登りやすいといった魅力が評価されたものです。

大山トリビタ 「ハマナス（浜梨）」 大山町の花、国の天然記念物、鳥取県の絶滅危惧種。大山町の松河原に生育するハマナスは全国の分布の南限地です。赤く熟す実はビタミンCが豊富で美容と健康に良いとされています。

今後のスケジュールと議会の取り組み

2025

10月15日 臨時会

日本交通グループと町との協議結果をもとに、条例改正議案の提出があり、可決となりました。

豪円山・上の原・国際の3スキー場からリフト13本・建物2棟・圧雪車4台を無償譲渡されることや、町へスキー場運営継続に活用されるため、7500万円の寄付を受ける予定と説明を受けました。

議会からは今後の投資計画・解体撤去費用見込み・雪不足の際の町負担はどうかといった意見がありました。

10月中旬 新たな指定管理者公募開始予定

12月 指定管理者選定予定

2026

1月 調査委託先最終報告 現地説明

4月～ 新たな指定管理者が運営管理開始（予定）

議会として取り組むべき課題

- 徹底的な調査と審議
- 町民への継続的な情報提供
- 透明性と説明責任の確保
- 将来世代への責任ある判断

町有スキー場の未来は、私たち町民全員で考える重要な課題です。議会では、引き続き慎重かつ建設的な議論を重ね、地域の発展につながる最良の選択をめざしてまいります。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



中間報告で提案を受けた 経営改善の具体的な取り組み

01

設備の計画的更新

リフト設備や降雪機の更新計画を策定し、安全性と効率性を両立させていくような、優先順位を明確にした投資計画が必要です。

02

運営コストの最適化

オペレーション面での改善の余地は大きく、年間の利益ベースで約2億円の短期的改善施策が存在すると思われます。

03

令和8年度からの指定管理

スキー場の魅力を引き出し、今後の持続的な運営・投資を進めるために、精通した事業者への指定管理が必要です。町がしっかりと経済的なリスクとリターンを取り、進めていくことが重要です。

04

存続の意義

スキー人口減少傾向の中でも、直近では大山スキー場入り込み客数は約11万人の実績があるため、町有以外のスキー場においても町が財産を取得し、一括して運営していく意義はあります。

これらの取り組みを総合的に実施することで、町有スキー場を運営していくことができます。

13人が町長・教育長に
一般質問を行いました。

一般質問

◆一般質問とは
議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



お持ちのスマホやタブレットから、QRコードを読み込むと、各議員の質問をYouTube動画でご視聴いただけます。議事録は議会事務局や議会ホームページで閲覧できます。

ページ	質問事項	質問議員
16	1. 想定外を考慮した万全な防災対策は 2. 小・中学校の熱中症対策は万全か	杉谷 洋一
17	1. 海や山を有し、孤立集落も存在する本町の防災対策は 2. 大山寺の観光振興策について	京力 久子
	1. エネルギー政策について 2. 安心で快適なまちづくりについて	小林 直哉
18	1. 事業主が雇用する人材の居住確保と生活支援について 2. 職員の異動と課の設置について 3. 空き家解消の方策は	島田 一恵
19	1. 町民を忘れていませんか 2. 障がい者に温かい手を 3. 一次産業後継者は十分か	加藤 紀之
20	1. 太陽光発電・風力発電について 2. 令和6年度決算に関して 3. 外国人の人権を考える 4. 戦争と平和を考える	池田 幸恵
21	1. 消防団詰所の改善について 2. 生涯にわたる金融経済教育の推進について 3. 米農家が減り今後の水路維持はどうなる 4. 大山町 PR については十分か	米本 隆記
22	1. 大山寺に天然芝グラウンドを2面作らないか 2. 人口減少対策としての道の整備を 3. 大山小学校区の人口減少対策について 4. 空き家の利活用について	豊 哲也 大森 正治 近藤 隆博 西本 憲人 浅田龍太郎 近藤 大介

想定外を考慮した 万全な防災対策は

町長
さまざまな改善で
防災意識の向上を

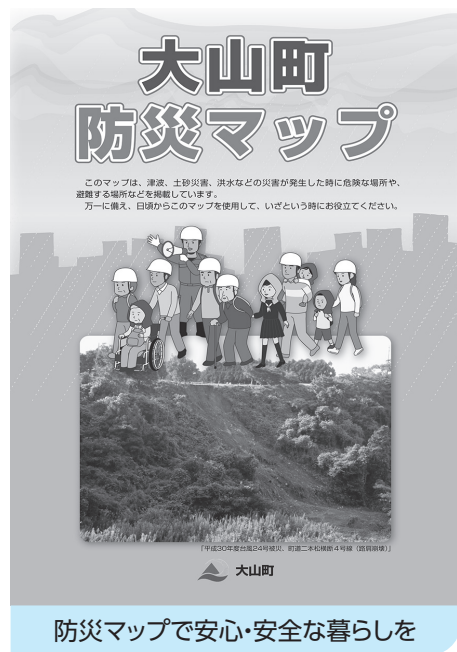


杉谷洋一 議員

【杉谷】多発する異常気象に対し町民への防災意識や備えをどのように浸透させているか。
【町長】広報だいせん、防災行政無線などで伝達しているが、十分とは認識していない。自主防災組織など、さまざまな改善を行い、住民の防災意識の向上を引き続き検討していく。
【杉谷】町内河川の葦・樹木や土砂堆積に対する撤去など維持管理は。
【町長】2級河川は県が行っており必要な箇所は要望する。町管理の準用河川は優先順位を付け管理しているが、集落からの要望にもと

このほか、小・中学校の熱中症対策は万全かとの質問し、学校では朝の健康観察で個々に声掛け把握をし、必要に応じて暑さ指標のWBGT値にもとづき熱中症の対応をしているとの回答があった。

【杉谷】町内河川の葦・樹木や土砂堆積に対する撤去など維持管理は。
【町長】2級河川は県が行っており必要な箇所は要望する。町管理の準用河川は優先順位を付け管理しているが、集落からの要望にもと



防災マップで安心・安全な暮らしを

災害時における 本町の防災対策は

町長
広域連携により必要な
備蓄は整備している



京力久子 議員

【京力】海や山に囲まれ、災害時に孤立の可能性のある集落への連絡体制は。
【町長】住民の不安を取り除くように努める。さらに、輸送体制への協力・ドローンの活用などの協定を検討していく。
【京力】妊産婦や子ども、要配慮者については個別テントを30セット整備されている。町内介護施設、医療機関との連携や、指定避難所に医療機関が隣接していない中山地区での整備状況は。
【町長】避難した人が安心して避難所生活を送

このほか、大山寺の観光振興策については、撮影スポット整備にDAISENのモニメントの設置を提案した。町長からは、DMOとも連携して整備を検討していくとの答弁を得た。

まち化の理想像は

町長
人気エリアが
旧町ごとに広がることだ



小林直哉 議員

【小林】町長が所信表明で述べていた「安心で快適なまちづくり」のために進めるまち化の理想像は。
【町長】生活インフラの充実をはかることで人が集まり、消費が拡大する。商工事業者の進出も視野に入れ人気エリアを作っていくことが重要で、その展開が旧町単位ごとに広がるのが理想である。
【小林】人気エリアに人が移り住んでくる一方で、中山間地などの集落から人が流出している状況に対してのアプローチは。
【町長】旧町単位でまち

このほか、エネルギー政策について質問し、町営での発電事業計画はないことを確認した。
また、水素など新エネルギーへの試験的な取り組みは、普及啓発の視点も持ちながら進めるという答弁を得た。

【町長】避難した人が安心して避難所生活を送



災害時に提示する協力防災井戸の看板

【町長】旧町単位でまち



町営住宅建設で進むまち化

事業者が雇用する 人材の居住確保は

町長
空き家の登録が
増えれば検討する



しま だいきう 議員

【島田】一次産業事業者や外国人雇用事業者からの要望について、把握しているか。

【町長】事業者、商工会、企業連絡会議で把握している。

【島田】従業員の居住確保のために、町営住宅、空き家バンク、補助金などを活用し事業者が借り上げて従業員住宅に活用できる仕組みを検討できないか。

【町長】条例上、町営住宅については事業者が借り上げての活用はできない。

町内事業者に対して、賃貸住宅や社宅としての利用を促すこと

は空き家の利活用を推進するためには有効な手段であると考えている。また、賃貸住宅が少ない状況のため、今後、空き家バンクの登録が増えてニーズに対応ができる状況になれば検討する。

【島田】外国人支援など

相談窓口はあるのか。

【町長】必要な情報の窓口として商工観光課が対応している。

【島田】補助金や支援制度を事業者に周知する制度はあるのか。

【町長】事業者からの相談は個別に対応する。



一次産業を守る対応を

住民の声を聴き 住民が納得する行政を

町長
住民の声を聴き
町政を進めていく



いけだ ゆきえ 議員

声を反映させている。

【池田】休廃止するにも納得と理解が大切だ。この会期中に総合文化祭の廃止の話聞いた。教育委員会からなのか。

【教育長】サマーレビューでの方向性だ。

【町長】担当課が早期に情報共有すべきと判断

したが、サマーレビューには決定権限はない。今後、実行委員会で議論されるものと考え

【池田】何事も住民の声を聴き進められないか。

【町長】今後も、住民の声をしっかりと聴きながらすすめていきたい。

大山町 総合文化祭

文化の香りあふれるまちづくり
～大山の恵みに抱かれて～

2025. 10/25(土)26(日)
[10:00~15:00] [10:00~14:00]

会場 大山町中山農業者トレーニングセンター

発表(ステージ)

10/25 [10:00~15:00]	10/26 [10:00~14:00]
10:00 ◆総務課 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会	10:00 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会
11:00 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会	11:00 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会
12:00 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会	12:00 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会
13:00 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会	13:00 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会
14:00 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会	14:00 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会 ◆中山町民会 町民説明会

今後どうなる総合文化祭

機構改革の方針は

選挙管理
委員長
効率よく課題に
取り組むためである



かとう のりゆき 議員

【加藤】本町職員の異動と課の設置・再編（機構改革）は、以前と比べ頻度が高いと感じているが、どのような方針のもと行っているか。

【町長】若手職員にはさまざまな部署を経験してもらったために3年程度、ベテラン職員には政策立案も求められることから5年程度で配置転換としている。

機構改革は、本町の課題に効率よく取り組むために行っている。

【加藤】機構改革に対し、町民から不満・要望の声を耳にするが。

【町長】メリットを最大化させるために機構改



わかりにくい名称変更

障がい者に 温かい手を

町長
安心して
暮らせる町にする



くすのき たかし 議員

【町長】障がいのある人が町内にもたくさんいる。その人々が日常生活を送るうえで障がい起因するさまざまな課題を抱えている人や家族があると思う。安心して暮らせる町にしていきたい。

そのほかに、水田農業のもとである、水路維持が農家の減少によって困難になっているが、現状どう認識しているのか。また、中間管理機構を通じたマッチングをどう進めるのかなど指摘した。

【米本】障がいには軽い重いはない。皆さん悩んで困っている。そのことを行政運営に生かしてはどうか。



合理的配慮の周知を

事業見直しが必要だと考えているか

町長 サマーレビュー
などで行う町長 検討委員会の
議論に期待したい

【豊】町長が所信表明で示していた財政調整基金10億円以上の確保は、現在のペースで取り崩せば4年ほどで下回るが対応は。

【町長】事業の精査を行い確保していきたい。

【豊】議会と執行部は同じ方向で取り組むべきだと考えている。町長も総じて事業見直しをしていくべきだと考えているか。

【町長】経常収支比率など改善に取り組む。有利な起債を活用し、一般財源の持ち出しはかなり抑えることができる。

このほか、太陽光発電・風力発電に関して「景観を損ねる問題」「騒音など健康を阻害する問題」「事業主の破産や地権者がいなくなることで解体費用など自治体が責任を負うリスク」など質した。

【町長】現在行っているサマーレビューなど、いろいろな角度から事業見直しを進める。

【豊】特段の事由なく基金を取り崩している現在の状況は、構造的な



住民理解を得ながら事業見直しを

戦争と平和を
考える展示室を町長 検討委員会の
議論に期待したい

【大森】戦後80年・被爆80年の今年、さまざまな取り組みが行われた。戦争体験を持つ本町として、戦争体験の継承に取り組まないか。

【町長】町単独での取り組みは考えていない。

【大森】本町の戦争の歴史と平和を考える機会をつくらないか。

【教育長】総合文化祭で展示などの検討を進めている。

【大森】戦争体験継承のための常設展示の場を設定しないか。

【町長】公民館には常設展示のスペースがなく、現状では困難だ。

【大森】新しい公民館に、

ほかに、参院選頃から問題になってきた在留外国人を差別や排斥する「排外主義」について、人権の立場から町長・教育長の考えを質した。排外主義を否定し、多文化共生社会をめざすとの答弁だった。



戦争体験を継承する慰霊碑

金融経済教育の
考えと取り組みは町長 幅広い世代に
わたる教育を米農家が減り
水路維持はできるのか町長 高齢化で担い手
不足が課題である

【近藤】本町の金融経済教育の考えと取り組みは。

【町長】町民の可処分所得を増やし、豊かな人生設計と地域経済の底上げに重要である。

幅広い世代にわたる教育を実施できるよう、関係機関と意見交換を行い具体的な取り組みを進めていきたい。

【近藤】社会人や高齢者への金融教育は。

【町長】特殊詐欺防止や資産形成のため、外部講師や専門家の情報を一元化し、主催する団体への提供やお勧めのオンラインコンテンツの紹介も検討する。

このほか、消防分団詰所の老朽化やトイレ未設置の課題を指摘した。町長は、必要に応じて改修を進めるとともに、新設に関して分団や消防団全体の総意をふまえて検討するとの答弁があった。

RMO(農業型地域運営組織)の導入検討は。

【町長】泥上げ機械は開発側にもメリットがあるので、学術連携は各所に投げかけてみる。RMOはやりたいという話があれば町としても協力していく。

そのほか、本町のPRについて質問をした。町外にPRをすべきコンテンツは子育て施策の充実・英語教育の充実などに絞って移住者の獲得、町内向けには町の出入り口に看板の設置を提案した。

【近藤】幼児教育や学校教育への導入は。

【教育長】学校教育で金融教育が義務化され保育園でも切符購入やお店屋さんごっこなどを通して学んでいる。

小・中学校でも家庭科や社会科で体系的に



早期からの金融経済教育

【町長】地域の状況による分析は行っていない。

【西本】提案として、泥上げ専用の機械を学術連携している高専に開発依頼をしてみないか。



水路掃除は骨が折れる

スポーツと

観光拠点の集約を

町長

優位性はあるが
新設は困難であるあさだ 新也 議員
浅田龍太郎 議員

【浅田】気温上昇や既存運動施設の老朽化にともない、大山寺に天然芝グラウンドを2面整備してはどうか。

【町長】平野部より気温が約5度低く、環境整備に優位性はあると認識している。

【浅田】スポーツと観光の拠点を集約することで、スポーツ大会の開催やプロチームの誘致による観光客や関係人口増加を見込めるのではないか。

的に整備が困難である。スポーツを通じた関係人口の増加も重要な要素ととらえているが、国立公園であることによる制約や大山寺のスキー場のサマーシーズンの活用を検討中であるため、新設についてはむずかしい。

このほか、道（インフラ）の整備の重要性についての質問をした。人口減少対策にはインフラ整備が不可欠であり、宅地の上下水道整備が不足していることや、通学路の安全性について確認した。

【町長】誘致可能な大会は5つであり、1つにつき約300人の集客が見込める。プロチームの誘致については時間はかかる。



平地より2〜3℃低い山香荘

【近藤】近年、大山小学校区の出生数は5人前後で推移している。大山保育所、大山小学校の存続のあり方も含め、校区内集落の担い手確保に大きく関わる課題と考える。

大山小学校の今後のあり方について、どう考えているか。

【教育長】大山小学校の存続を願う地域住民の思いもあり、児童数増加のため、町全域から大山小への就学を可能にする特認校制度導入の検討をしている。

【近藤】大山小学校区内に、子育て世帯を対象とする新たな町営住宅整備

【町長】現在、所子地内に子育て世帯向け住宅を整備しており、令和8年2月から募集をかける（※入居開始は令和9年3月から）。

この住宅の入居状況二一ズを見て、今後のことは判断していく。

このほか、空き家の利活用について質問した。空き家は増え続けているが、空き家バンクへの登録は少なく、賃貸住宅を希望する移住者への二一ズに対応しきれないという回答であった。



中山間地域の人口減少対策が必要

児童数減少の

大山小の今後は

教育長

校区外入学も
認める制度を検討するこんどう 大介 議員
近藤大介 議員

西部自治功労者表彰・研修会

8月18日 鳥取県西部町村議会議長会 自治功労者表彰式及び議員研修会に参加しました。

基調講演

『鳥取県男女協働未来創造本部の取り組みについて』

講師

鳥取県男女協働未来本部長兼
男女協働未来創造センター所長
山本雅美氏

『若者・女性にも選ばれる、
働きやすく暮らしやすい鳥取県とは』
をテーマにパネルディスカッション



語る会を開催します

10月中旬から11月下旬

今回は集落に議員がおもむいて、『集落で抱える身近な課題』をテーマに開催します。
ご希望の集落は議会事務局までご連絡ください。

「議会だよりだいせん」の感想をお寄せください

Webアンケート

右記のQRコードを読み取っていただくと、アンケート入力フォームにアクセスできます。（所要時間3分程度）



Faxやメールでも受け付けています。

良かった（分かりやすかった）記事、悪かった（分かりにくかった）記事など、議会だよりの感想をお聞かせ下さい。

議会や町政へのご意見・ご要望などもお気軽にお寄せ下さい。

Fax 0859-54-5214

✉ gikai@town.daisen.lg.jp

記事修正のお詫び

2025年7月29日発行、議会だよりだいせん81号14ページ写真について、現在空き家では無い家屋を読み手が空き家と認識するような表現をしてしまいました。

謹んでお詫び申し上げますとともに、この記事にて修正させていただきます。

大山
トリビア

【退休寺】 1357年に玄翁源明大和尚が開山し創建された山陰で一番古い曹洞宗のお寺といわれている。また皇室とも所縁があり、勅使門には菊の紋章が施されており、年に2回だけ開くそうです。

お知らせ
News

大山町の『空き家』をどうにかしたい！

本町の空き家は、令和5～6年の調査で509件確認され、うち居住可能87件、修繕が必要な物件は121件、大規模修繕を要する物件は301件でした。令和7年2月には、所有者の不安解消や除却促進を目的に、株式会社クラッソーネと「空き家除去推進に関する連携協定」を締結しました。今後、更なる行政と民間の連携が重要です。

専門家に相談できる 場所ができた！

 **本町で空き家対策に取り組んでいる『株式会社useful』
ってどんな会社？**



株式会社 useful
代表 佐嶋 健一郎

① 専門家の関与による安心
境界不明、設備不良、雨漏りなど、後から「聞いていなかった」というトラブルが発生しやすいです。この対策としては、専門家を通じた取引をすることです。公正な現状の確認と重要事項の丁寧な説明が、トラブルを防ぎ、所有者や購入者に安心を提供します。

② 所有者への正直な情報提供
空き家は必ずしも資産になるわけではなく、修繕費や解体費がかかる場合も多々あります。所有者に不利益になる点も隠さず率直に伝えることが大切です。

③ 多様な選択肢
空き家には、売却、リフォームによる利活用、解体後の土地売却など多岐にわたります。メリット・デメリットを丁寧に説明し、所有者の最適解を手伝います。

代表 佐嶋さんに聞いてみた！



④ 行政と民間の協働

国が推奨する「空家等管理活用支援法人制度」などを活用し、行政が認めた民間事業者と連携する仕組みを導入することが、町民に安心を与え、空き家対策を進める鍵だと考えます。

問い合わせ先

株式会社 useful (ユースフル)
営業時間／9時～17時
定休日／日・祝日、年末年始、盆
電話番号／0859-53-3017

あとかぎ

4月に初当選させていただいて、半年が過ぎようとしています。議員としてスタートするとともに、広報委員としても同時にスタート。右も左もわからず机にかじりつき苦手のパソコンに取り組み日々。その中で、国政選挙ではSNSを通じて支持拡大を広げた政党が躍動していました。

議員として、SNSを活用することも大事ではありますが、私個人としては、やはり町民の皆さまのお顔を見て対面でお話を伺うことにこだわり、お困りごとまた町政への思いを聞いてまいります。
(京力)

発行責任者

議長 吉原美智恵

広報常任委員会

委員長 豊 哲也
副委員長 浅田龍太郎
委員 池田 幸恵
委員 加藤 紀之
委員 西本 憲人
委員 京力 久子
委員 近藤 隆博
委員 小林 直哉

